

平成26年度 第1回花見川区公民館運営審議会 議事録

第1 日 時 平成26年6月26日(木) 午後1時30分～午後3時35分

第2 場 所 幕張公民館 講習室

第3 出席者 出席・・・14名(定足数8名)

竹内委員、宇野委員、鶴岡委員、小嶋委員、吉田委員、大矢委員、東野委員
橋本委員、服部委員、林 委員、門脇委員、野村委員、橋本委員 小嶋委員

欠 席・・・1名

永島伸浩委員

(事務局)

鈴木館長、永野副館長(幕張)、中村館長(花園)、平川館長(犢橋)、品川館長(検見川)、小原館長(花見川)、中島館長(さつきが丘)、久米館長(こてはし台)、松戸館長(長作)、三野宮館長(朝日ヶ丘)、内山館長(幕張本郷) 若梅主査補、渡部囑託主事(幕張)

第4 審議会の概要

1 正・副委員長の選出

(1) 委員長に竹内委員、副委員長に東野委員を選出した。

2 議事録署名人の選出

(1) 議事録署名人に宇野委員、鶴岡委員を選出した。

3 区内公民館事業及び区事業の平成25年度事業報告及び26年度事業計画について

(1) 永野副館長及び各館長より、各公民館の主催事業である平成25年度事業報告と平成26年度事業計画について併せて説明した。

(2) 鈴木館長より花見川区事業の平成25年度事業報告と平成26年度事業計画を併せて説明した。

第5 審議会前・事務経過

1 花見川区公民館運営審議会委員へ委嘱状の交付

2 配布資料確認

3 議事進行について

4 傍聴人の入室・・・なし

第6 審議会・会議経過

1 開会のことば (鈴木館長)

- 2 正・副委員長あいさつ（竹内委員長、東野副委員長）
- 3 規定により、議長は委員長、副議長は副委員長が務めることになっており、それぞれの席に着く。
- 4 議事録署名人として 宇野委員、鶴岡委員を選出した。
- 5 議題(審議事項)
 - (1) 承認事項 議案第1号 平成25年度事業報告について(奇数ページ)
 - (2) 報告事業 平成26年度事業計画について(偶数ページ)

*一括して資料に基づき、提案・説明をした。

永野副館長 及び各館長	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館の平成25年度事業報告並びに平成26年度事業計画を説明した。
鈴木館長	<ul style="list-style-type: none"> ・区事業である平成25年度事業報告並びに平成26年度事業計画を説明した。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・承認事項について意見を求める。 ・こてはし台公民館の子供チャレンジ隊で囲碁と将棋が通年繰り返し行われているが、今後の公民館の運営で参考になるかもしれないので、その様子を教えてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・将棋の人数がかなり増えて、今現在20名ほど。囲碁は難しいせいとか5～6人程度。本館の将棋クラブの方が講師。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・友達を連れてくることは？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・連れてくることもある。初めての場場合は見学という形。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・花園公民館に質問ですが、ベビーマッサージというのはどのようなものか？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・母親と子供の関係を深める。講師から30分程度説明があり、その後、実践するもの。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・花見川区の事業で予算措置はどれくらいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度は11万2千円で実施した。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・さつきが丘公民館でも同じような事業をしているが、公平さから考えると地区館にも予算措置してもよいのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・花見川区の公民館では幕張のみで行っている。他の区では複数の公民館で行っているが、各公民館の主催事業としてではなく、区内の全館を対象とした事業として扱っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・同じようなことをしているのであれば、均一に分けるべきではないか。特に今は若い人の子育てのことが重要なので広げていかなければならない事業だから、幕張だけで11万使

- 事務局
- 委員
事務局
委員
事務局
委員
委員
委員長
事務局
委員長
委員
委員長
委員
委員
委員
- うのはおかしいのではないか。
- ・幕張公民館で11万支出して、幕張公民館だけで実施しているが、区内のどこの公民館で実施しても幕張公民館が回数分まとめて支払うかたちになります。
 - ・他の館でも開催することはできるのか。
 - ・子育てサポーターとの調整もあるが、できます。
 - ・地区館の主催事業では、全員ボランティアでやっているが、お茶代とか請求すればもらえるのか。
 - ・事業ではサポーターに謝礼として支払っている。この謝礼は各館で行った場合でも、幕張が一括して支払うことになる。
 - ・ボランティアは持ち出し、一方では謝礼をもらっているというのはおかしい。
 - ・私は、当事業の発足以来子育てサポーターを続けています。花見川区は当初、いろいろな地区館で開催していた。生涯学習振興課から回数が決められており、年に1館1回の開催という状態では、継続的な子育て支援ができない。そこで、花見川区は中核の幕張公民館で活動している。また、幕張は参加者が集まりやすい立地にある。
 - ・幕張公民館が市政だより等で広報し、花見川区全体を対象に集まってもらい、この事業を推進していると考えてよろしいですか。
 - ・そのとおりです。
 - ・区内全体の事業として、各館で行うよりも一か所で行う。そのために、花見川区全体に呼び掛けている。
 - ・さつきが丘公民館の事業については、全員ボランティアでやっている。各公民館がそのように行う中で、子育てサポーターの人たちが巡回していくような環境を目指さないと平等にならないのではないかと。各館でもっとやっていたら平等になるのではないかと。
 - ・各公民館が独自で行っているものを館長会議などに持ちよって、それに対して適切な予算配分をして事業を運営していただくということですね。
 - ・そうです。公平にしてほしい。
 - ・今日、10館の館長さんがこれだけの事業を報告しました。各公民館は、予算の枠の中で、これだけの事業をしている。この11万というのは区全体の大きな事業の予算。花見川区全体の事業の予算はこれぐらいは必要なのではないかと。
 - ・市政だよりに載ったものが、花見川区の全体が対象で、載

- 事務局
委員
- 事務局
委員
- 事務局
委員長
- 委員長
- らないものは、その館だけの人を対象ということですか。
 - ・ そうですね。
 - ・ たとえば、幕張公民館でベビーマッサージをやっているとしたら、他から来ることはできるのか。
 - ・ できます。
 - ・ 自分の住んでいるところでなくても申し込めば、参加できるということですか。
 - ・ できます。
 - ・ PR 方法として、市政だよりに載せる以外は、ポスター、チラシ、ホームページなどで知らせているが、実際は知らない人が多い。
 - ・ その他質問等ありますか。それでは、平成25年度の事業報告としてご承認お願いできますか。拍手をもってお願いします。

(拍手)

- ・ 平成25年度事業報告は承認されました。ありがとうございました。次に報告事項に入ります。平成26年度の事業計画には入ります。この件について質問等ありましたら、お願いします。
- 委員長
- ・ 花見川公民館に質問ですが、高血圧と低血圧の事業で講師の先生は、完全なるボランティアなんですか。
- 事務局
- ・ そうです。医師会経由でお願いしています。先生も地元なのでぜひ応援すると言っている。
- 事務局
- ・ 昨年も館長会議で話題になり、受けてくれる話もあったが、すでに、事業が決まっていた時期だった。
- 委員長
- ・ 他館が希望すれば、斡旋してもらえるのか。
- 事務局
- ・ 普通に診療している先生なので、先生の都合がつけば大丈夫です。
- 委員
- ・ 朝日ヶ丘公民館のおたのしみ映画会は、本と映画が連携して、とてもよい事業だと思います。
- 委員長
- ・ さつきが丘公民館に質問ですが、サークルリーダーの研修会は、どんなことをやるのか。
- 事務局
- ・ サークルのリーダーが年度でよく変わるので、公民館の基本的なあり方からはじまり、予約システムを含め、公民館を具体的にどう使うかという内容で実施する。
- 委員長
- ・ 高齢化が進み、部員数が減っているので、その対応を話し

- 合っているのかと思ったが・・・。
- 事務局
・今年、その話題も出た。人数が少ない。募集したい。どうしたらよいかなど。商店街の掲示板を利用や公民館の中での工夫など。
- 委員長
・幕張本郷公民館で、昨年、夏休み子ども探検隊「はじめての川柳」を実施しているが、今年は無いのが残念。ぜひ、復活させていただきたい。
- 事務局
委員
・講師には継続できるように話はしてあります。
・貸出の時間区分を午前・午後・夜間の3つに分けているが、予約システムの導入により使用団体や講座は増えているのか。月4回行いたいサークルは予約できないのか。
- 事務局
・午前、午後、夜間という3区分の使い方は市内全館が同じ。
・予約システムでは、定期予約もしくは抽選予約で月2回までは取れるが、3回目以降の予約は使用日の3か月前から先着予約になる。
- 委員
・学校のお子さんたちを対象としたサークルは、子どもが下校してからになる。そうすると4時から6時を使いたいとなり、午後と夜間の2コマにまたがってしまうので、使いにくいのではないかという声がある。そこを公民館としては柔軟に使えるのか。4時から6時にした場合、1時から4時が余ってしまうので、そこを他のサークルが使えるような有効な使い方ができないのかどうか。隙間の時間帯を利用している公民館があるのかどうか。
- 事務局
・1時から4時までフラダンスが使い、その後は子供たちが5時半までダンスで使うという工夫をしている。高齢者の利用が多いので、子供を公民館へというのが花園公民館のテーマで、子供たちは4時から6時が一番使いやすいのではないかと思う。
- 委員
・予約システムは、あまり意味がないのではないか。
4時から6時が取れない。取ろうとすると、2コマ取らないとできないとなるとどんな意味があるのだろう。
4時から6時が取れるようなシステムにしてほしいと思う。
- 事務局
・今までの使い方だと、新しいサークルが入ろうとしてもなかなか入れない。そこで、予約システムで、月2回までは取れるようにし、空きの部分に新規団体が入りやすいようになることで平等性を確保しようとしている。今の質問の意味とは少し違うが、もともとこの時間区分は条例で決まっていた。
予約システムの導入によって、より明確になったため弊害

- も出てきた。目指すところは1サークルがたくさん使うのではなく、それを避けるためのものである。
- 委員
事務局
- ・新しいサークルがなかなかできないというのはわかった。4時から6時というような改善ができるのかどうか。
 - ・検見川ですが、書道教室の先生から放課後から6時半ごろまで使いたいという質問があった。他が使っていないからできるだけ柔軟に対応している。他のサークルと相談をしてダメなときはできないが、できるだけ柔軟に対応している。
- 空いた時間は、変則になるが、この時間なら空いていますということを説明し、できるだけ柔軟に対応している。大原則はしっかり決めておかないと混乱する。
- 委員
事務局
委員長
事務局
事務局
- ・隙間の時間帯や空いてる時間帯があれば講座はできるということですね。
 - ・部屋が空いていれば相談させてもらう。
 - ・具体的なニーズがあれば、公民館に相談してみる。弾力的に運用することもできるということを理解していいか。
 - ・はい。
 - ・夜の部で子どもたちの講座を取っているのだが、前の団体が終わった後にすぐに次の団体が準備して、子供たちの活動が5時ごろから活動に入っている。先ほどの事例のように配慮するようにしている。
- 委員長
- ・最近の使用実態をみると、午前、午後、夜間のうち夜の活動が少なくなっている。夜間に利用できる日を特定の曜日に絞るなどの工夫が必要なのではないか。経費もかかってくるわけで、今の使用時間帯のことも含め一律にするのではなく、使用実態に合わせ見直していく必要があるのかもしれない。
- 委員
- ・平成25年度の各公民館の主催事業を報告していただいたが、事業をやって楽しかった、面白かったというのがとても多く、主催事業よりはクラブ活動的なものも多い。公民館の目的とは何かと考えたとき、来年度の各事業計画には簡単でよいのでねらいは何かを記載してくれると意見を言いやすくなる。
- 委員長
- ・報告事項である26年度の事業計画についてはこれで終わりたいと思います。
- 委員長
副館長
- ・議題3の「その他」に入ります。
 - ・犢橋公民館の建て替えについて生涯学習振興課が、本日見えていますので、入室します。

<p>委員長 生涯学習振興課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犢橋公民館の建て替えについて生涯学習振興課より、説明していただきます。
<p>委員長 生涯学習振興課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犢橋公民館の建て替えについて簡単に説明させていただきます。犢橋公民館は築43年の木造建築で老朽化が著しいことから、現在の場所において建て替えを実施します。そこで、事前に地域の方や利用者に説明をし、意見や要望等を把握していきたいと考えています。
<p>委員長 生涯学習振興課</p>	<p>まずは、本日の審議会の皆様を皮切りに、犢橋公民館の運営懇談会の皆様、自治会連絡協議会の皆様、犢橋公民館の利用団体の皆様に対し、説明会を実施してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の概要は、犢橋市民センターと複合とし、バリアフリーに配慮した施設といたします。
<p>委員長 生涯学習振興課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後のスケジュールですが、26年度、27年度に設計と用地測量等を実施し、28年度から29年度にかけて現公民館の解体及び新しい公民館の建設を行います。このため、新施設完成まで2年間の休館を予定しており、オープンは30年4月を見込んでおります。
<p>委員長 生涯学習振興課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今の幕張本郷の公民館と同じような形か。 ・ そうです。
<p>委員長 生涯学習振興課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何階建てになりますか。 ・ 今のところ2階建てを計画しています。
<p>委員長 生涯学習振興課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用できる面積はどれくらいですか。 ・ いまの公民館が約426㎡、犢橋市民センターが約232㎡。改築後の複合施設は650㎡。なるべく市民センターをコンパクトな設計にしたうえで今まで以上の公民館スペースを確保したいと考えている。
<p>委員長 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民センターと一緒にすることで公民館を建てやすくしたということか。 ・ 休館期間をなくすために、代替の土地に建てるというのは考えられないのか。建て替えで2年間使えないのは影響が大きい。犢橋は土地がたくさんあり、市民のサービスが低下しないようにとは考えられないのか。
<p>委員長 生涯学習振興課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しく土地を購入するのは難しく、いま、市で持っている犢橋地区周辺の土地について、条件等に照らし合わせて検討したが、現地建て替えがよいということになった。
<p>委員長 生涯学習振興課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後説明していく中で、休館になった時に近隣の施設を利用できるようにし、紹介だけでなく利用の仕方も丁寧に説明をしていきたい。

- 委員
生涯学習振興課
- ・ 犢橋地域福祉交流館が空いているのではないかな。
 - ・ 社会福祉協議会で管理しておりますが、そちらの施設も含めてご相談に応じてまいります。
- 委員
事務局
- ・ この話は初めて聞いているが、犢橋公民館の館長さんは知っていたか。
 - ・ 4月の市政だよりの予算特集に、今年の公民館の建て替えに伴う基本設計の予算が載っていた。問い合わせがあったりしたので、どうなっているのか市に話を聞いたところ、これから計画が始まるということを知った。
- 委員
生涯学習振興課
- ・ 地元にもまったく話がない中で、いきなりこのような席で話が出るということは、いかがなものか。
 - ・ 7月10日に犢橋公民館の運営懇談会があり、その席で説明します。
- 委員
生涯学習振興課
- ・ それは、来月です。運懇の後に、このような運審の席で話が出るならわかるが。
 - ・ あらかじめ運営懇談会で先に説明できればよかったです。運審の日程が先であったため、こちらでのお話が先になってしまい申し訳ございませんでした。今日は、あくまで7月10日の運営懇談会でこのような説明を行いますということをお話しさせていただきました。地元の方々にはもっと詳しく説明させていただきます。
- 委員長
- ・ 今日、皆初めて聞いたわけで、今後このような議論をしていきますという説明の場であったとういことです。
- 委員
- ・ 建て替え工事を何日間でやるというのが、先に決まっている。利用者が不便を感じないでできるかを考えていない。休館が2年間は長すぎると思う。
- 委員長
委員
- ・ 今の意見を参考にしてください。
 - ・ 休館している間、代替りの施設を案内してくれるということだが、2年間もあると現在のサークルが半分に減ってしまうのではないかな。2階建てだったら1年でできるのではないかな。
- 生涯学習振興課
- ・ 現施設の解体を行った後、建築工事を実施するため、最長で2年間を予定しております。
- 委員
生涯学習振興課
- ・ 木造なので解体はあっという間ではないかな。
 - ・ 建物の状況に配慮しながら解体を行わなければなりません。工期日程については、予定している最長期間であり、今後、実施していく中で日程を検討していきます。

委員長 ・新しくなるのは、皆さんの希望するところですが、素晴らしいものがより早く実現できるよう検討してもらえればありがたい。

委員長 ・以上で審議会を閉めさせていただきます。
・熱心な審議ありがとうございます。この方針に基づいて花見川区公民館の運営をよりスムーズな形でできるようご協力をよろしくお願いします。ありがとうございました。

鈴木館長 ・長時間の審議ありがとうございました。以上で、花見川区公民館運営審議会を終了します。ありがとうございました。

問い合わせ先 千葉市教育委員会生涯学習部幕張公民館
電話 043-273-7522